

報道関係者各位

令和 7 年 6 月 20 日

照会先

医政局地域医療計画課

災害医療対策専門官 中村 斐子 (2558)

災害医療係長 真保栄 京 (2548)

(代表番号) 03-(5253)-1111

(直通番号) 03-(3595)-2185

病院の耐震改修状況調査の結果

令和 5 年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

【令和 5 年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、80.5%（6,552 病院／8,143 病院）
（令和 4 年調査では、79.5%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、96.0%（747 病院／778 病院）
（令和 4 年調査では、95.4%）

※調査結果は、令和 5 年 10 月に各都道府県に対して行い、病院の耐震化の状況を取りまとめたものです。

《回答率》全病院：99.9%（8,143 病院／8,148 病院）

災害拠点病院及び救命救急センター：100%（778 病院／778 病院）

（参考）耐震化に関する目標

- ・ 「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」（平成 30 年 12 月 14 日閣議決定）において、令和 2 年度までに病院全体の耐震化率を 80.0%とする目標を定めており、令和 5 年度に達成しました。

- ・ 調査対象：医療法第 1 条の 5 に規定する病院
- ・ 調査時点：令和 5 年 9 月 1 日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

(1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い(注1)病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3(注2)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和5年度末までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8,148	8,143	6,552	543	106	942	192	9

(注1) 耐震性がない建物とは、昭和56年以前に建築された建物であって耐震診断の結果Is値0.6未満(震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性がある。)の建物をいう。

(注2) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

(2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和5年度末までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
778	778	747	30	0	1	15	2

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	(A)のうち、免 震構造である病院 数	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院 数(耐震診断を実施していない 病院数)(D)	(B)と(C)の うち、1.5倍0.3未満の 建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令 和5年度までに全ての建物が耐震化さ れる予定の病院数(E)	耐震化率((A)÷ 回答病院数)	令和5年度末の耐震化率 (見込)((A)+(E))÷回答病院数
1	北海道	538	538	434	3	23	6	75	10	0	80.7%	80.7%
2	青森	89	89	77	18	3	1	8	3	0	86.5%	86.5%
3	岩手	92	92	72	0	7	2	11	3	0	78.3%	78.3%
4	宮城	135	135	123	12	1	0	11	0	0	91.1%	91.1%
5	秋田	84	84	54	8	1	0	9	0	0	84.4%	84.4%
6	山形	87	87	61	11	2	0	4	2	0	91.0%	91.0%
7	福島	126	126	88	16	12	3	23	4	0	69.8%	69.8%
8	茨城	173	173	146	38	4	1	22	1	0	84.4%	84.4%
9	栃木	108	108	85	0	9	0	14	2	2	78.7%	80.6%
10	群馬	127	127	110	17	3	0	14	0	0	86.6%	86.6%
11	埼玉	342	342	289	40	17	3	33	7	0	84.5%	84.5%
12	千葉	290	290	238	4	20	1	31	4	0	82.1%	82.1%
13	東京	639	639	517	18	88	27	27	24	0	80.9%	80.9%
14	神奈川	336	336	277	56	26	6	27	7	0	82.4%	82.4%
15	新潟	119	119	100	0	4	1	14	3	0	84.0%	84.0%
16	富山	106	106	96	18	3	0	7	1	0	90.6%	90.6%
17	石川	89	89	74	12	4	1	10	3	0	83.1%	83.1%
18	福井	67	67	57	10	2	0	8	0	0	85.1%	85.1%
19	山梨	60	60	53	9	2	0	5	2	0	88.3%	88.3%
20	長野	122	122	97	11	6	1	18	2	0	79.5%	79.5%
21	岐阜	93	93	73	12	9	2	9	2	0	78.5%	78.5%
22	静岡	170	170	157	20	10	0	3	3	0	92.4%	92.4%
23	愛知	318	318	257	44	27	6	26	6	1	81.3%	81.6%
24	三重	93	93	77	13	4	0	12	1	0	82.8%	82.8%
25	滋賀	58	58	50	8	4	0	4	0	1	86.2%	87.9%
26	京都	160	160	110	18	22	4	24	14	0	68.8%	68.8%
27	大阪	506	505	388	66	35	8	94	14	0	72.9%	72.9%
28	兵庫	344	344	275	3	22	1	46	8	0	79.9%	79.9%
29	奈良	75	75	63	12	7	0	5	4	0	84.0%	84.0%
30	和歌山	83	83	59	12	9	3	12	5	0	71.1%	71.1%
31	鳥取	43	43	36	5	1	0	6	1	0	83.7%	83.7%
32	島根	46	46	43	9	2	0	1	1	0	93.5%	93.5%
33	岡山	159	159	125	0	14	3	17	5	0	78.6%	78.6%
34	広島	232	232	176	39	16	3	37	7	0	75.9%	75.9%
35	山口	139	139	102	16	17	1	19	6	0	73.4%	73.4%
36	徳島	105	105	85	23	6	2	12	2	0	81.0%	81.0%
37	香川	86	86	63	9	11	1	11	1	1	73.3%	74.4%
38	愛媛	134	134	106	18	9	5	14	4	1	79.1%	79.9%
39	高知	119	119	92	15	13	4	10	6	0	77.3%	77.3%
40	福岡	453	453	348	24	27	6	72	5	2	76.8%	77.3%
41	佐賀	95	93	74	17	4	0	15	1	1	79.6%	80.6%
42	長崎	146	146	114	13	11	1	20	5	0	78.1%	78.1%
43	熊本	202	202	158	22	14	0	30	5	0	78.2%	78.2%
44	大分	151	151	132	2	5	0	14	1	0	87.4%	87.4%
45	宮崎	130	130	110	18	4	0	16	0	0	84.6%	84.6%
46	鹿児島	230	230	179	33	15	1	35	2	0	77.8%	77.8%
47	沖縄	89	89	72	10	8	2	7	5	0	80.9%	80.9%
		8148	8143	6552	780	543	106	942	192	9	80.5%	80.6%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	(A)のうち、免 震構造である病院 数	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院 数(耐震診断を実施していない 病院数)(D)	(B)と(C)のう ち、1.5倍0.3未満の 建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令 和4年度までに全ての建物が耐震化さ れる予定の病院数(E)	耐震化率((A)／ 回答病院数)	令和5年度末の耐震化率 (見込)((A)＋ (E))／回答病院数
1	北海道	34	34	33	2	1	0	0	0	0	97.1%	97.1%
2	青森	10	10	9	4	1	0	0	0	0	90.0%	90.0%
3	岩手	11	11	11	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
4	宮城	18	18	18	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
5	秋田	13	13	13	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
6	山形	7	7	7	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島	12	12	10	4	1	0	1	0	0	83.3%	83.3%
8	茨城	18	18	18	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
9	栃木	13	13	12	0	1	0	0	0	0	92.3%	92.3%
10	群馬	17	17	17	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
11	埼玉	22	22	22	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
12	千葉	27	27	27	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
13	東京	83	83	81	11	2	0	0	1	0	97.8%	97.8%
14	神奈川	37	37	34	18	3	0	0	1	0	91.9%	91.9%
15	新潟	14	14	14	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
16	富山	8	8	8	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川	11	11	11	3	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井	9	9	9	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨	10	10	9	3	1	0	0	1	0	90.0%	90.0%
20	長野	13	13	13	3	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜	12	12	11	2	1	0	0	0	0	91.7%	91.7%
22	静岡	23	23	23	3	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
23	愛知	37	37	34	15	3	0	0	0	0	91.9%	91.9%
24	三重	17	17	16	3	1	0	0	1	0	94.1%	94.1%
25	滋賀	10	10	10	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26	京都	14	14	13	3	1	0	0	0	0	92.9%	92.9%
27	大阪	18	18	15	3	3	0	0	3	0	83.3%	83.3%
28	兵庫	19	19	18	1	1	0	0	1	0	94.7%	94.7%
29	奈良	7	7	6	3	1	0	0	1	0	85.7%	85.7%
30	和歌山	10	10	10	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取	4	4	4	1	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
32	島根	11	11	11	6	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
33	岡山	11	11	10	0	1	0	0	1	0	90.9%	90.9%
34	広島	19	19	17	6	2	0	0	1	0	89.5%	89.5%
35	山口	15	15	14	4	1	0	0	1	0	93.3%	93.3%
36	徳島	11	11	11	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川	10	10	10	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛	8	8	8	6	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
39	高知	12	12	12	6	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡	33	33	32	1	1	0	0	1	1	97.0%	100.0%
41	佐賀	8	8	7	3	1	0	0	0	1	87.5%	100.0%
42	長崎	14	14	14	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
43	熊本	15	15	14	2	1	0	0	0	0	93.3%	93.3%
44	大分	14	14	14	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
45	宮崎	12	12	12	1	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
46	鹿児島	16	16	16	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
47	沖縄	13	13	11	3	2	0	0	2	0	84.6%	84.6%
		778	778	747	184	30	0	1	15	2	96.0%	96.3%

<参考> 病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	6, 843 (100. 0%)	2, 494 (36. 4%)	2, 482 (36. 3%)	1, 209 (17. 7%)	575 (8. 4%)
平成 20 年調査	8, 130 (100. 0%)	4, 132 (50. 8%)	2, 694 (33. 1%)	1, 010 (12. 4%)	294 (3. 6%)
平成 21 年調査	8, 611 (100. 0%)	4, 837 (56. 2%)	2, 595 (30. 1%)	98 (1. 1%)	1, 081 (12. 6%)
平成 22 年調査	8, 541 (100. 0%)	4, 846 (56. 7%)	2, 541 (29. 8%)	279 (3. 3%)	875 (10. 2%)
平成 24 年調査	8, 531 (100. 0%)	5, 235 (61. 4%)	2, 016 (23. 6%)	268 (3. 1%)	1, 012 (11. 9%)
平成 25 年調査	8, 524 (100. 0%)	5, 476 (64. 2%)	771 (9. 1%)	118 (1. 4%)	2, 159 (25. 3%)
平成 26 年調査	8, 493 (100. 0%)	5, 687 (67. 0%)	729 (8. 6%)	122 (1. 4%)	1, 955 (23. 0%)
平成 27 年調査	8, 477 (100. 0%)	5, 880 (69. 4%)	719 (8. 5%)	131 (1. 5%)	1, 747 (20. 6%)
平成 28 年調査	8, 464 (100. 0%)	6, 050 (71. 5%)	704 (8. 3%)	141 (1. 7%)	1, 569 (18. 5%)
平成 29 年調査	8, 411 (100. 0%)	6, 130 (72. 9%)	674 (8. 0%)	141 (1. 7%)	1, 466 (17. 4%)
平成 30 年調査	8, 362 (100. 0%)	6, 231 (74. 5%)	664 (7. 9%)	123 (1. 5%)	1, 344 (16. 1%)
令和元年調査	8, 311 (100. 0%)	6, 318 (76. 0%)	633 (7. 6%)	113 (1. 4%)	1, 247 (15. 0%)
令和 2 年調査	8, 254 (100. 0%)	6, 382 (77. 3%)	619 (7. 5%)	100 (1. 2%)	1, 153 (14. 0%)
令和 3 年調査	8, 222 (99. 9%)	6, 467 (78. 7%)	586 (7. 1%)	99 (1. 2%)	1, 070 (13. 0%)
令和 4 年調査	8, 085 (100. 0%)	6, 425 (79. 5%)	572 (7. 1%)	110 (1. 4%)	978 (12. 0%)
令和 5 年調査 (今回調査)	8, 143 (99. 9%)	6, 552 (80. 5%)	543 (6. 7%)	106 (1. 3%)	942 (11. 6%)

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	545 (100. 0%)	236 (43. 3%)	257 (47. 2%)	45 (8. 3%)	6 (1. 1%)
平成 20 年調査	565 (100. 0%)	331 (58. 6%)	209 (37. 0%)	22 (3. 9%)	3 (0. 5%)
平成 21 年調査	598 (100. 0%)	373 (62. 4%)	205 (34. 3%)	7 (1. 2%)	13 (2. 1%)
平成 22 年調査	630 (100. 0%)	417 (66. 2%)	203 (32. 2%)	7 (1. 1%)	3 (0. 5%)
平成 24 年調査	671 (100. 0%)	490 (73. 0%)	169 (25. 2%)	3 (0. 5%)	9 (1. 3%)
平成 25 年調査	683 (100. 0%)	538 (78. 8%)	103 (15. 1%)	3 (0. 4%)	39 (5. 7%)
平成 26 年調査	691 (100. 0%)	568 (82. 2%)	89 (12. 9%)	5 (0. 7%)	29 (4. 2%)
平成 27 年調査	712 (100. 0%)	604 (84. 8%)	88 (12. 4%)	1 (0. 1%)	19 (2. 7%)
平成 28 年調査	726 (100. 0%)	636 (87. 6%)	76 (10. 5%)	0 (0%)	14 (1. 9%)
平成 29 年調査	734 (100. 0%)	656 (89. 4%)	66 (9. 0%)	0 (0%)	12 (1. 6%)
平成 30 年調査	742 (100. 0%)	673 (90. 7%)	64 (8. 6%)	0 (0%)	5 (0. 7%)

令和元年調査	749 (100.0%)	692 (92.4%)	53 (7.1%)	0 (0%)	4 (0.5%)
令和2年調査	763 (100.0%)	714 (93.6%)	47 (6.2%)	0 (0%)	2 (0.3%)
令和3年調査	771 (100.0%)	729 (94.6%)	42 (5.4%)	0 (0%)	0 (0%)
令和4年調査	778 (100.0%)	742 (95.4%)	35 (4.5%)	0 (0%)	1 (0.1%)
令和5年調査 (今回調査)	778 (100.0%)	747 (96.0%)	30 (3.9%)	0 (0%)	1 (0.1%)

(注1) 平成17年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したもの。

(注3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数3かつ床面積5,000㎡以上の病院は耐震診断を行うことが義務化されたことを踏まえ、平成25年調査から、昭和56年以前(建築基準法改正前)に建築された建物で耐震診断をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。